

1800年代日本にオランダ人がコーヒーを持ってしました。最初コーヒーは数量限定（すうりょうげんでい）のため輸入（ゆにゅう）の法律で消費（しょうひ）した。1888東京で最初日本のコーヒー屋を開きました。起因する第二次世界大戦、日本のコーヒー消費量（しょうひりょう）を下げられました。1961年コーヒー輸入が自由化されましたから現在で日本人はもっとコーヒーを飲むことです。世界で日本は4番コーヒーを消費して国。日本のコーヒーブランドはUCCとBossでも日本にStarbucksは最も消費されたコーヒーブランド。

1980年日本にスーカの音楽導入されました。スーカはレゲエやバンクの影響の混合（こんごう）物がありますと、サクソ、トランペット、トロンボーンなどの金管楽器（きんかんがつき）に大きく依存（いぞん）している。このジャンルは第三の波（なみ）スカです。一番大切な要素（ようそ）は、幸（しあわ）せなリズムを生成するアップビートで再生されている。1988年東京スカパラダイスがけいせいされました。日本に東京スカパラダイスは一番有名なスカバンドです。

今日アメリカのポップカルチャーは、生活のほぼすべての面で見られます。年間で日本はアメリカの文化を取り上げるでなく、それを完成。ハンバーガーからファッションまで、日本はアメリカの古典に新しいスピンを入れています。夜の間、サラリーマンが東京のバーでアメリカの音楽を聞きました、例えばボブディランやジャズ。ニューヨークとサンフランシスコにジャズクラブがありますがでも東京テーマカフェのシェアのめったに見られない。今年サントリーは、まず1800年代に日本にもたらされたジム・ビーンウイスキーを買いました。アメリカのファッションを簡単に通りがブルックスの弟のオックスフォードの中を歩いてサラリーマンで覆われている表参道の路上で見ることができます。日本のファッションデザイナーは現在、日本とアメリカの両方のヴィンテージアメリカのファッションを作る

ラインを作成しています。